【6月1日学校再開にあたっての校長の話（全校放送）】 Ｒ２．６．１（月）８：３５

いよいよ今日から通常の学校生活がスタートしました。先週から授業を再開していましたから、少し疲れが出ている人もいるかと思います。無理をせずに少しずつ体を慣らしていきましょう。何より、こうして通常の学校生活ができることに感謝の一言です。

それではスタートにあたり、４つのことをお話しします。

１つ目は、感染予防に徹底して取り組む　ということです。朝の検温、マスク着用はもちろんのこと、教科によっては、様々な制約があります。慣れるまでに少し時間がかかるかもしれませんが、予防のために我慢しましょう。

そんな中、先生方が一番心配しているのは、休み時間の過ごし方です。授業中配慮していても、休み時間に密着したりしては、意味がありません。うれしい気持ちはわかりますが、適度な距離をとって接しましょう。

２つ目は、授業に集中する　ということです。２ケ月間授業が遅れていますので、少し授業のペースが速くなると思います。集中して授業を聞き、理解に努めましょう。特に感染症対策ということで、グループ活動や話し合い活動が少なくなりますが、自分の考えを求められたときは、積極的に発言しましょう。また、２．３年生は、３月にやり残した内容を６月の上旬には終わらせたいと考えていますので､家庭学習にもしっかりと取り組み、理解を深めましょう。

３つ目は、悩みや不安があれば、遠慮なく先生方に相談してほしい　ということです。このような出来事を経験することは、誰にとっても初めてのことです。皆さんの中には様々な思いや悩みを抱えたまま不安な気持ちでいる人がたくさんいるのではないでしょうか。このような状況ですので、いつものようにゆっくりと時間をかけて聞くことは難しいですが、遠慮なく先生方に相談してみてください。少しの時間でも話しを聞いてもらうことで、心が楽になります。

４つ目は、部活動についてです。皆さん知っていると思いますが、全国大会、北信越大会に続き、石川県大会、加賀地区県体予選会も中止となりました。また、県吹奏楽コンクールをはじめ吹奏楽関係の大会もすべて中止、そのほかの文化部に関するコンクール等も多くが中止となっています。本当に残念でなりません。皆さんに何と声を掛けたらよいかわからないというのが正直な気持ちです。

先生方としては､今日からの部活動の再開にあたり､何を目標にいつまで活動するのか､皆さんにしっかりとした活動の意義や見通しを持たせることが大切だと思っています。

そこで、河北郡市内にある６中学校で話をし、３年生については、７月の４日．５日．１１日．１２日のいずれかに、各競技ごとに郡市内の交流試合を行い、活動を終えることにしたいと思います。交流試合の詳細は、今各学校の顧問の先生方が集まって検討していますので、来週には皆さんにお話しできると思います。

学校としては、３年生の皆さんに、ぜひこの交流試合まで部活動を続け、１．２年生とともに完全燃焼してほしいと思っています。文化部についても、定期演奏会等、各部ごとに説明がありますので、できるだけ最後まで頑張ってほしいと思います。

ただ、このような状況ですので、どうしても不安のある人は、顧問の先生に相談してください。また、状況ではこの試合もどうなるかわかりません。

変えることのできない過去にこだわるより、自分たちでこれから作ることができる未来をしっかり見つめ歩みを進めていきましょう。

そんな思いで、生徒玄関の上に「がんばろう内中」と掲示しました。

皆さんのがんばりに期待します。